

インターネット対応モジュラーコンセント：JEC-BN-TLP623

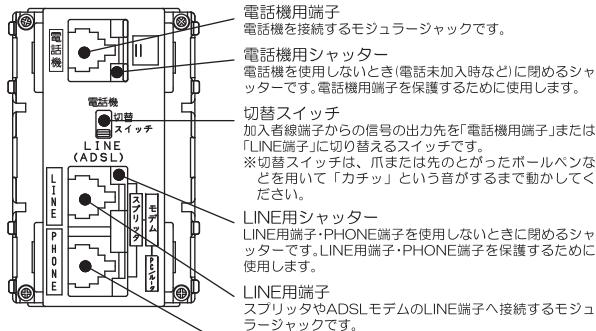
工事店様へ

施工前に必ずこの施工説明書と裏面の取扱説明書をお読みください。
施工終了後は、この説明書を施工様にお渡しください。

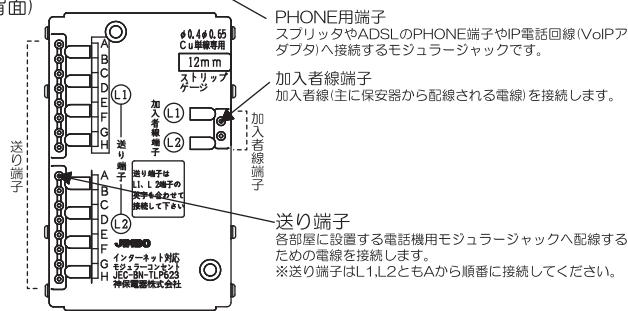
このたびは電話用配線器具「インターネット対応モジュラーコンセント」をご採用いただきまことにありがとうございます。
インターネット対応モジュラーコンセントを正しく施工していただくために、本施工説明書をお読みください。
スイッチボックスは、JIS C8340(電線管用金属製ボックスおよびボックスカバー)適合品をご使用ください。
電気通信事業法によりインターネット対応モジュラーコンセントの施工は、認定を受けた工事担当者でなければなりません。

<各部のなまえと働き>※接触ピンおよび端子配列はNTT仕様に準拠しています。

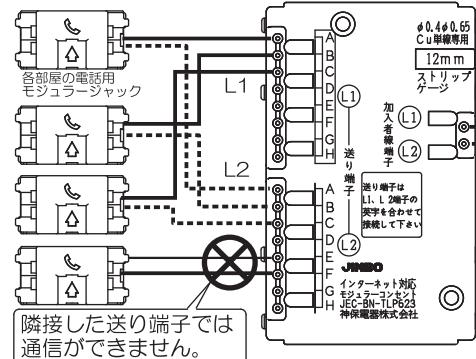
(正面)



(背面)



<インターネット対応モジュラーコンセントの施工方法>

適合電線： $\phi 0.4\text{mm} - \phi 0.65\text{mm}$ の銅単線

【結線方法】

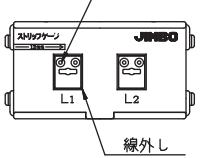
- 接続する電線を器具背面のストリップゲージ(12mm)に合わせて電線被覆をむいてください。
 - 接続する電線を1本ずつ確実に奥まで差し込んでください。
- 加入者端子：保安器からの電線を接続します。
送り端子：各部屋に設置する電話用モジュラージャックへの電線を接続します。
※送り端子は、L1,L2端子の英字をあわせ接続し、Aから順番にご使用ください。
※曲がった芯線はまっすぐに伸ばしてから差し込んでください。
※ $\phi 0.4\text{mm}$ の電線をご使用の場合、電線が曲がりやすいため芯線の近くをもってまっすぐ差し込んでください。
【電線のはすし方】
・器具底面にあるリリースボタンをまっすぐ上から底面まで押したまま電線を引き抜いてください。

<電話用モジュラージャックの施工方法>

【結線方法】

- 電線を器具底面のストリップゲージ(12mm)に合わせて被覆をむいてください。
- 電線を1本ずつ確実に奥まで差し込んでください。
※曲がった芯線はまっすぐに伸ばしてから差し込んでください。
※ $\phi 0.4\text{mm}$ の電線をご使用の場合、電線が曲がりやすいため芯線の近くをもってまっすぐ差し込んでください。
【電線のはすし方】
・線外しをまっすぐ押し込んで、電線を引き抜いてください。

電線差し込み穴



<連結端子施工上の注意>

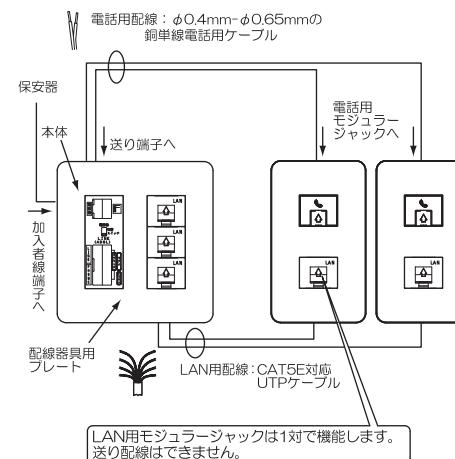
電線を確実に奥まで差し込んでください。
曲がった電線およびより細い電線を使用しないでください。



被覆はストリップゲージに合わせ正確にむいてください。
12mm

<LAN用モジュラージャックとの組合せ施工例>

※LAN用配線と電話用配線は同一配管での配線ができます。施工の省力化や施工後の管理が容易になります。



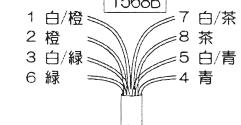
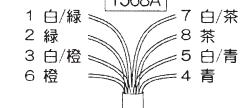
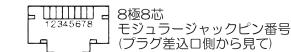
<100V配線と併用施工する場合のご注意>

AC100V配線工事は、電気工事の資格が必要です。資格を持たない人が工事をすることは、法律で禁止されています。

AC100V配線と電話やLANなどの小勢力配線の間には、セパレータなどの隔壁を取付けて絶縁をしてください。[内線規程3102-7]

<LAN配線上的ご注意>

LAN配線の規格により、T568AとT568Bの2通りの結線方法が定められています。施工時には、ケーブルの両端で統一(標準:T568A)する必要があります。



施工様のご要望にあわせて、LAN用モジュラージャック(別売)と電話用モジュラージャック(別売)の施工個数をお決めください。

<施工後の確認>

①電話用配線

インターネット対応モジュラーコンセントと各部屋の電話用モジュラージャック間の接続状態の確認を行ってください。

②LAN用配線

インターネット対応モジュラーコンセントと併設したLAN用モジュラージャックと各部屋のモジュラージャック間の接続状態の確認を市販の接続チェッカーなどを用いて行ってください。

③シャッター

使用していない電話機用またはLINE用シャッターが閉じられていることを確認してください。